



2020年10月12日

各位

会社名 株式会社ヒト・コミュニケーションズ・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 グループ CEO 安井 豊明
(コード番号:4433 東証第一部)
IR・広報部長 鷲森 良太
(TEL. 03-5924-6075)

特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2020年8月期決算において、ツーリズム事業に係るのれん、固定資産等の減損に伴う特別損失を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. のれん・固定資産等の減損損失計上の背景

当社の「ツーリズム事業」は、政府の観光立国政策の追い風にも乗り、国内の観光消費の8割を占める国内旅行向け添乗員派遣事業や、昨年過去最多を記録した訪日旅行者向けのランドオペレーター事業、昨年のラグビーワールドカップ日本大会等に代表される国際的なスポーツ大会の運営受託事業等既存の観光事業者の枠組みを超え、新たなツーリズム事業の在り方をマーケットに問いかけ続けて参りました。

一方で新型コロナウイルス(COVID-19)の感染拡大に伴い、各国からの訪日旅行者は大幅に減少し、国内においても外出自粛の影響を受け、各種旅行のキャンセル等が相次ぎ旅行業、宿泊業はもとより、地域の交通や飲食業、物品販売業など多くの観光関連産業に深刻な影響を与えております。当社グループにおいても例外ではなく、アフターコロナや新たな生活様式の定着に対応した新たなビジネスモデルの構築が急務となっております。

このような事業環境のもと、当社2020年8月期決算に当たり、現時点における新型コロナウイルス感染拡大の終息時期並びにツーリズム事業に関連するグループ各社の需要回復見通し等を総合的に勘案した結果、「のれん」や「固定資産等」の減損損失として、419百万円計上することと致しました。

2. 減損損失の内訳

【内訳】

のれんの減損損失	336百万円
リース資産・固定資産の減損損失	82百万円
合計	419百万円

3. 業績への影響

当該減損損失については、本日付で公表しております「2020年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以上